

創価大学 交流大学からの学部編入学試験

2021年度 募集要項

1. 学部・学科と募集人員

以下の学科の3年次への編入学を募集する。

学 部	学 科	募 集 定 員
経 済 学 部	経 済 学 科	10名
経 営 学 部	経 営 学 科	18名
法 学 部	法 律 学 科	若 干 名
文 学 部	人 間 学 科	18名
教 育 学 部	教 育 学 科	若 干 名
	児 童 教 育 学 科	若 干 名
理 工 学 部	情 報 シ ス テ ム 工 学 科	若 干 名
	共 生 創 造 理 工 学 科	若 干 名

- ・全学科合計で最大50名まで
- ・各学部の English Medium Program（英語で学修するコース）、看護学部、国際教養学部の募集は行わない。

2. 編入学までの日程

出 願 期 間	2020年3月25日（水）～4月15日（水）	締切日必着
合 格 発 表 日	2020年5月末	メールにて結果を通知
入学前教育期間	2020年9月～2021年1月	
学部編入時期	2021年4月より各学部の3年次に編入	

- ※ 創価大学別科特別履修課程で、入学前教育を受講すること。なお、入学前教育の成績により編入学時期の延期または編入学の許可を取消すことがある。
- ※ 2月～3月は学年末休業期間となる。

3. 選考方法

書類審査により選考する。

4. 出願資格

創価大学の編入学を申請する学生は、以下の条件を満たしていること。

- (1) 交流大学での学習歴
 - ・ 創価大学に編入学する時まで、在籍する交流大学の学士課程に2年間以上在籍し、在籍する交流大学において卒業に必要な単位の半分以上を既に修得済みであること。
- (2) 語学能力
 - ・ 日本語能力試験 N2（またはそれ以上）を取得している者。
日本語能力試験 N2 取得の証明書が提出できない場合は、所属大学から N2 レベル合格以上の語学能力を有することを証明する文書と当該学生が履修した日本語教育関係科目のシラバスを提出すること。

5. 出願書類

提出書類	作成に当たっての注意事項	用紙
①入学願書	・第1希望、第2希望の2学科まで出願することができる。	WEBから入力
②「出願理由および学習計画」	第1希望、第2希望の出願する学科ごとにそれぞれ「出願理由および学習計画」(注1)を作成すること。 ※教育学部及び国際教養学部に出願する場合はそれぞれ専用の用紙に記入すること。 ※記入に当たっては、下記の「出願理由および学習計画」(注1)についての項目を確認して作成すること。	WEBから入力
③顔写真	 <p>最近3か月以内に撮影した顔写真(タテ4cm×ヨコ3cm)。 ※上半身、無帽・無背景のもの。 ※WEBからアップロードしたものは別に2枚提出すること。 ※提出の際、顔写真の裏面に氏名を記載してください。</p>	原本
④日本語能力証明書	日本語能力試験(N1またはN2)合格通知書 または、所属大学からN2レベル合格以上の語学能力を有することを証明する文書と履修した日本語教育関係科目のシラバス	原本
⑤各国統一試験の結果	在籍する交流大学に入学する際に受験した各国の統一試験の結果。原本の提出が難しい者は、統一試験の結果を書き出した書面に、在籍大学の確認印を押印し提出すること。	原本
⑥大学の在籍経歴の証明書	所属大学の在籍期間を証明する書類	原本
⑦大学の成績証明書	所属大学が発行した成績を証明する書類	原本
⑧取得した単位の基準となる資料	所属大学の卒業に必要な総単位数、各科目の総授業時間数が分かる資料	原本
⑨推薦書(指定用紙)	所属大学の教員など、出願者の授業を直接受け持った方に記入を依頼すること。	指定の用紙
⑩経費支弁書(指定用紙)	入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類(銀行残高証明書等)を添付し、提出すること。 ※詳細は後述「経費支弁」の項目を参照。	指定の用紙
⑪検定料支払確認書類	検定料を本学ホームページからクレジットカードにて支払い、支払完了の際に表示された画面、もしくは確認メールの文面をプリントアウトしたものを提出すること(詳細は、後述「検定料」を参照)。	原本
⑫日本留学試験のスコア(任意)	日本留学試験を受験した者は、提出すること。 ・経済、経営、法、文、教育学部の志願者は「総合科目」 ・理工学部の志願者は「数学コース2」	原本

注1 「出願理由および学習計画」について

「3つの方針」(「学生受入れ方針」「教育課程編成・実施方針」「学位授与方針」)を各学部のHPにて確認し、趣旨をよく理解した上で「出願理由および学習計画」をWEB出願システムにて出願時に記入してください。

経済学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/>
 経営学部：http://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/
 法学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>
 文学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>
 教育学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>
 理工学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>

- 注3 全ての書類は日本語で作成すること。提出書類がその他の言語の場合は、日本語の翻訳を添付すること。
- 注4 原本を提出した書類について、返却を希望する場合は、返却を希望する書類と返送先住所とを記載した書面を同封すること（封筒及び切手類は不要）。原則として選考終了後に返却を行う。
- 注5 いかなる理由であっても出願期間に提出書類が遅れた場合、出願を受理しません。

提出書類送付先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236
 創価大学国際部国際課 入試係
 Tel: 042-691-8200 Fax: 042-691-9456

6. 検定料

【検定料の支払い方法】

検定料：20,000円

※WEB出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。

※支払に使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が手続をする場合でも「志願者情報」には必ず志願者本人の情報を入力すること。

※検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセルされた場合は、出願資格を取り消すことがある。

※なお、カードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は、送金による支払いも可能（手数料は自己負担）。

海外送金による支払いを希望する場合は、必ずWEB出願システムを通じて問い合わせのこと。

7. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。後述の学費減免制度により学費に必要な金額が減少するが、本書類は在留資格の申請の際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。

○本人が経費を支弁する場合

- ・本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・送金者名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）
- ・在職証明書
- ・年収証明書
- ・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

○本学以外からの奨学金で支弁する場合

- ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書
(支給額の合計が年間で一定額程度になるもの)

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・総所得金額の記載のある課税証明書(確定申告控えの写し、源泉徴収票等)
- ・在職証明書(自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等)
- ・住民票
- ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料(一緒に写っている写真など)

※預金残高証明書等で証明する金額は、日本円で概ね150万円以上の金額が必要。

※学費減免(「8. 奨学制度」を参照)を同時に申請する場合、その審査と平行し経費支弁能力を審査する。預金残高証明書等で証明する金額は下記を参照してください。

	経済学部、経営学部、法学部、文学部、 教育学部、理工学部 出願者
学費減免を申請する場合	100万円程度
学費減免を申請しない場合	150万円程度

8. 奨学制度

◆編入学後の学部の学費について

外国人入試出願時に、「創価大学外国人学生学費減免奨学金」の申請をすることができる。申請には、家計支持者の2019年1月から12月まで(または最近1年間)の収入を証明する証明書を添付し、所定の「学費減免申請書」を、入試出願書類とあわせて提出すること。なお、学費減免の選考結果は、合格発表と同時に通知される。

学費減免の条件および減免率は、以下の通りである。

家計収入	減免率
400万円未満	100%減免
400万～800万円未満	50%減免
800万～1000万円未満	25%減免
1000万円以上	減免なし

※選考の結果は、合格発表と同時に通知する。

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

※入学後は、毎年学費減免の継続審査を行うが、通算GPAが2.2を下回った場合、または1学期あたりの取得単位が15単位を下回った場合は、学費減免をしない。

※通貨変動等、国際経済に大きな変化があった場合には学費減免基準を見直すことがある。

※学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表(p.6)の通りである。

◆入学前教育の奨学金について

学費：授業料を20%免除する。

	通常の金額	減免後の金額
入学金	5万円	5万円
授業料	25万円	20万円

宿舍費：宿舍費を免除する。(入学前教育の1学期間)

◆編入学後の奨学金

本学の学部編入学後、以下の「牧口記念教育基金会留学生奨学金」に申し込むことができる。申請手続の詳細は、入学後の外国人留学生奨学金ガイダンスにて説明を行う。

<注意事項>

第1 Semester 月額3万円(一律)
 第2 Semester以降 GPAの高い者から月額5万円、4万円、3万円を支給

- ・原則として他の奨学金との併給は認めない。
- ・大学の評判を傷つける不適切な行動や行為があった場合は、奨学金を取り消す場合がある。
- ・他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

問い合わせ先

創価大学北京事務所

郵便番号 〒100190

住所 北京市海淀区北四環西路9号銀谷大厦2102号

電話 (010) 8216-9391

FAX (010) 8216-9652

Email sokabj@soka.ac.jp

別表（初年度納付金）※2019年度入学生実績

●学部 経済、経営、法学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
授業料	600,000 円	450,000 円	300,000 円	0 円
在籍料	60,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円
教育充実費	240,000 円	180,000 円	120,000 円	0 円
合計	1,050,000 円	840,000 円	630,000 円	210,000 円

●学部 文、教育学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
授業料	620,000 円	465,000 円	310,000 円	0 円
在籍料	60,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円
教育充実費	240,000 円	180,000 円	120,000 円	0 円
合計	1,070,000 円	855,000 円	640,000 円	210,000 円

●学部 理工学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
授業料	900,000 円	675,000 円	450,000 円	0 円
在籍料	60,000 円	60,000 円	60,000 円	60,000 円
教育充実費	260,000 円	195,000 円	130,000 円	0 円
実習費	80,000 円	60,000 円	40,000 円	0 円
合計	1,450,000 円	1,140,000 円	830,000 円	210,000 円

※学部入学時には、別途、学友会費として19,000円がかかる。

※入学金、在籍料、学友会費は学費減免の対象外。

※学費は変更する可能性がある。